

お知らせ

平成25年 3月18日
東北地方整備局

「東北地方整備局 震災伝承館」を開設 ～ 約1万点の写真が利用可能 ～

東日本大震災は、多くの人命、資産を奪い、我々に大きな爪痕を残しました。過去から繰り返す津波の悲劇と、その都度建てられた津波石は先祖の代から続く熱い願いが込められております。

東日本大震災では、日本の甚大な津波災害を画像・映像等で克明に記録した初めての災害と言われております。

我々東北地方整備局も津波石を残した先祖達のように、同じ悲劇を繰り返さないことを願い、この被災経験・教訓を活かすための記録として整備局及び被災した市町村などからご協力を頂いた約1万点の写真と映像などを掲載したWebサイトを作成しました。

今後も復興への道筋を定点写真等でご紹介してまいります。

なお、このサイトの写真、映像等の各種資料は二次利用を想定しておりますので、ご自由に資料へ添付して頂くことも可能です。

明日の日本の防災力向上へ向け、皆様と一緒にこの出来事を伝承していくことを強く希望します。

サイト名：東北地方整備局 震災伝承館

URL：<http://infra-archive311.jp>

(本サイトは東北地方整備局HPの下記バナーからもお入りいただけます)



(お知らせ先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会)

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区二日町 9-15 TEL:022-225-2171 (代)

企画部 企画調整官 池口 正晃 (内線 3112)

(概要)

・「災害概要」「写真」「動画」「年表」「読みもの」から構成。写真は約1万点を掲示。なお、写真は閲覧者による二次利用を前提としております。

・動画素材としても、災害の様子や対応してきたこと、施設管理用監視カメラ画像も収蔵。また、「読みもの」は、整備局や建設業界の活躍を捉えた書籍をピックアップ掲載しております。

・さらに、「より知りたい人」向けには、『くしの歯作戦』等の各ミッション、『地域支援』(TEC-FORCE、リエゾン等)、インフラの『復旧・復興』の状況やプロセスを掲載しております。

ウェブサイトからコンテンツの転載(画像、文書、記事、データ等の転載、放映又は展示)を行う場合には、転載依頼フォームにより、あらかじめ東北地方整備局にお申込いただき、使用する際は、画像の下などに「写真提供:〇〇市」などと所有者名を記載してください。

(参考) サイト トップページ

